

段差解消機

検査結果表

(第1第1項第3号に規定する昇降機)

(段差解消機)

検査資格者番号ではありません

当該検査に関与した検査者	代表となる検査者	氏名	検査者番号
	その他の検査者		

番号	検査項目	昇降機番号			担当検査者番号	
		指摘なし	要重点点検	要是正 既存不適格		
1 駆動装置(油圧式以外) 駆動装置が油圧式の場合は抹消のこと。						
(1)	電動機		—			
(2)	減速機		—			
(3)	ブレーキ	制動力 イ. かごに積載荷重の1.25倍の荷重を加え定格速度で下降中に動力を遮断し、制動距離を確認 積載荷重の1.25倍の荷重() kg 定格速度() m/min ロ. かごが無負荷の状態において定格速度で下降中に動力を遮断し、制動距離を確認 制動距離の基準値() mm	mm	—		
		イ、ロのいずれかを選択し、該当するものを○で囲むこと。				
(4)	駆動方式 ロープ式・巻胴式	径の状況 最も摩耗した主索の番号(番号を記入) 直径() mm 未摩耗直径() mm	%			
		素線切れ 最も摩損した主索の番号(番号を記入) 該当する素線切れ判定基準(1-イ) 素線切れが生じた部分の断面積の割合 70%超・70%以下	本			
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆(あり・なし) 谷部が赤錆色に見える主索の番号() 直径() mm 未摩耗直径() mm 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準()	本			
		主索本数(本数を記入 本) 要重点点検の主索の番号() 要是正の主索の番号()	本			
	ラックピニオン式		要是正 = 1.5 %以上			
	チェーン sprocket 式	鎖の摩耗 測定長さ(B mm) 基準長さ(A mm)	%	伸び		
	チェーンラックピニオン式	鎖の摩耗 測定長さ(B mm) 基準長さ(A mm)	%	伸び	$\frac{B-A}{A} \times 100$	
2 駆動装置(油圧式) 駆動装置が油圧式以外の場合は抹消すること。						
(1)	空転防止装置		—			
(2)	油圧パワーユニット	油圧パワーユニットの取付けの状況		—		
(3)		電動機及びポンプ		—		
(4)		圧力計		—		
(5)		安全弁	銘板値(安全弁の作動圧力 MPa) 常用圧力 MPa 測定値(安全弁の作動圧力 MPa)	常用圧力の %		
(6)		逆止弁		—		
(7)		流量制御弁		—		
(8)		油タンク及び圧力配管		—		
(9)		作動油温度制御装置		—		

S34.01.01
S57.12.01
H26.04.01

要是正 = 94%未満
要重点点検 = 96%未満を目安

要是正 = 90%未満
要重点点検 = 92%未満

要是正 = 1.5 %以上

作動圧力(測定値)の常用圧力(銘板値)に対する比率150%以下

数字が入る箇所は規程値内の数字であることを確認すること。
また、抹消線が入る箇所も記入漏れがないよう注意すること。

番号	検査項目	昇降機番号			担当検査者番号	
		指摘なし	要重点点検	要是正		既存不適格
(10)	ストップバルブ		—		H26.04.01	
(11)	高圧ゴムホース				H26.04.01	
(12)	圧力配管		—			
(13)	パンタグラフ式(下枠及びアーム)		—		H26.04.01	
(14)	ブランジャー		—			
(15)	ブランジャーストッパー		—			
(16)	シリンダー		—		H26.04.01	
(17)	主索 主索又は鎖	径の状況 最も摩耗した主索の番号(番号を記入) 直径(mm) 未摩耗直径(mm)	%		H26.04.01	
		素線切れ 最も摩損した主索の番号(番号を記入) 該当する素線切れ判定基準() 素線切れが生じた部分の断面()	1よりピッチ内の 素線切れ数 1よりピッチ内の 最大の素線切れ数	本	要是正=94%未満 要重点点検=96%未満を目安	
		錆びた摩耗粉により谷部が赤錆色に見える部分 (あり・なし) 谷部が赤錆色に見える主索の番号() 直径(mm) 未摩耗直径(mm) 該当する錆及び錆びた摩耗粉判定基準()	%	本		
	鎖	主索本数 (本数を記入 本) 要重点点検の主索の番号() 要是正の主索の番号()				
		摩耗:最も摩耗した鎖の番号(番号を記入) 測定長さ(B)(mm) 基準長さ(A)(mm)	伸び %			
		鎖本数 (本数を記入 本) 要重点点検の鎖の番号() 要是正の鎖の番号()	$\frac{B-A}{A} \times 100$			
(18)	主索又は鎖の伸び		—			
(19)	主索又は鎖の張り		—		H26.04.01	
(20)	主索又は鎖の取付部		—			
(21)	主索又は鎖の緩み検出装置		—		S34.01.01 S57.12.01 H26.04.01	
3 共通						
(1)	救出装置		—			
(2)	開閉器及び遮断器		—			
(3)	接触器、継電器及び運転制御用基板	該当する項目を○で囲む。				
(4)	ヒューズ		—			
(5)	制御器 絶縁	電動機の回路(300V以下・300V超)	MΩ			
		制御器等の回路の300Vを超える回路	MΩ			
		制御器等の回路の150Vを超え300V以下の回路	MΩ	—		
		制御器等の回路の150V以下の回路	MΩ			
(6)	接地		—		S56.06.01 H21.09.28 H26.04.01	
(7)	耐震対策		—			
(8)	速度 定格速度 (m/min) →	報告書二面と同じであること	上昇 下降	m/min m/min	H21.09.28 H30.04.01	
4 かご室						
(1)	かごの壁又は囲い、天井及び床		—			
(2)	かごの戸又は可動式の手すり		—		H21.09.28 H30.04.01	
(3)	かごの戸又は可動式の手すりのスイッチ		—			
(4)	かご操作盤及び表示器		—		H30.04.01 H30.04.01	
(5)	リモートコントロールスイッチ		—			
(6)	外部への連絡装置		—			

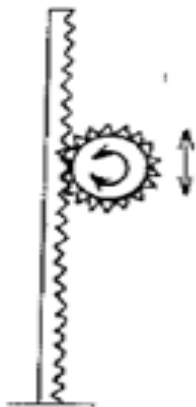
番号	検査項目	検査結果				担当検査者番号
		指摘なし	要重点点検	要是正	既存不適格	
(7)	非常停止スイッチ		—			H21.09.28 H30.04.01
(8)	用途、積載量及び最大定員の標識		—			H21.09.28 H30.04.01
(9)	車止め		—			H21.09.28 H30.04.01
(10)	かごの床先と出入口の床先との水平距離		—			H21.09.28
(11)	かご非常止め装置 形式：速度検出式・緩み検出式		—			H21.09.28 H26.04.01
(12)	かごのガイドシュー等		—			
(13)	かごの折りたたみ機構		—			
(14)	かごの着脱機構		—			
(15)	運転キー		—			
5 乗り場及び昇降路						
(1)	乗り場の操作盤		—			H30.04.01 H21.09.28
(2)	乗り場の戸又は可動式の手すりのスイッチ		—			
(3)	ドアロック		—			
(4)	非常停止スイッチ		—			H21.09.28
(5)	乗り場の戸又は可動式の手すり		—			
(6)	ファイナルリミットスイッチ及びリミット(強制停止)スイッチ		—			
(7)	移動ケーブル及びトロリー		—			H21.09.28
(8)	昇降路側壁等の囲い		—			
(9)	ガイドレール及びレールブラケット		—			
(10)	ガイドレール、駆動装置等のカバー		—			H26.04.01
(11)	障害物検出装置		—			
(12)	折りたたみレール		—			
特記事項						
番号	検査項目	検査事項	指摘の具体的内容等	改善策の具体的内容等	改善(予定)年月	
1(4)	スクリーナット式	指摘なし				

検査項目の判定結果で要是正・要重点点検は必ず記入する。

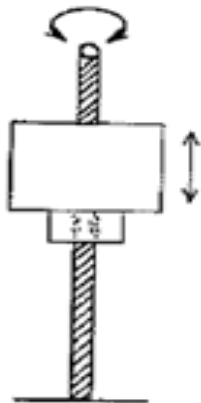
改善策の内容は具体的に記入する。

要是正で改善予定が未確定の場合は、なぜ予定がないのか 見積中、提案中、検討中等理由を簡潔に記入すること。

ラックピニオン式



スクリーナット式



チェーン/スプロケット

